



市制施行20周年記念映画

じっちゃ!

絶賛上映中!!

つがる市民300人以上がエキストラ出演!

中村静香 小野武彦
脚本・監督 千村利光

STORY

祖父の泰助が住む街という無難な理由で、地域おこし協力隊制度を利用し、東京からつがる市にIターン移住した三上ゆき。就職先の市役所で観光・ブランド戦略課に配属された彼女は、市の魅力を全国に発信するため、慣れない業務に苦戦しながらも、祖父との日々のやりとりに癒されながら乗り越えていく。

やがて怒涛の1年が過ぎ、淡い恋心を抱いていた同僚から東京でのビジネスを持ちかけられ、心が揺れるゆき。そんなある夜、ゆきは、これまで多くを語ろうとしてこなかった泰助が40年間秘めてきた事実を聞く。そこには青森に住み続けた泰助の知られざる絆の物語があった。



10月17日、映画「じっちゃ!」がシネマヴィレージ8・イオン柏で公開初日を迎え、約200人の観客が詰めかけました。舞台挨拶には、主演の中村静香さん、共演の小野武彦さん、千村利光監督らが登場し、映画制作への思いを熱く語りました。

中村さんは「本当に季節によって全く違う表情を見せるんだなと思いました。景色の壮大さも印象的で、撮影する私たちに天候が味方してくれるような感じだったので、ますますつがるが好きになりました」、小野さんは「去年の7月につがる市におじゃまして、公開が来年秋なの!?と思っていたけどあつという間にこの日が来るんだなと思って感慨無量です」とそれぞれあいさつしました。

千村監督は「たくさんの方々の支えによって完成した作品です。本作では『家族とは何か』を描きました。一人でも多くの方に温かい気持ちで楽しんでいただければうれしいです」と話しました。

映画「じっちゃ!」の上映期間は、映画館(劇場)に直接お問い合わせください。つがる市の魅力がたっぷり詰まった映画を、ぜひこの機会にご覧ください。



つがる市
フィルムコミッション
会長 佐々木 淳

つがる市市制施行20周年を記念して、つがる市民みんなで作った映画です。昨年1年がかりで撮影し、特に夏の馬市まつりの再現シーンでは、つがる市内の小・中・高校生を含む市民エキストラ300人以上が参加し、多くの皆様のご支援・ご協力のもと、完成しました。単なる「観光PR映画」ではなく、メロン農家を営む祖父と孫娘との絆を通じ、四季折々のつがる市の魅力や故郷の素晴らしさを全国に伝えられる作品になりました。

①待ちに待った初日、
映画館前に集まる観客の
熱気が最高潮に。



②上映後には、観客から
大きな拍手と歓声が
あがっていました。

つがるスポーツフェスティバル2025



スピーディーな展開と熱い攻防!
3×3バスケ大会



ティラノサウルスの着ぐるみで全力疾走!



10月12・13日の2日間、伊藤鉱業アリーナつがるで「つがるスポーツフェスティバル2025」が開催されました。秋晴れに恵まれた会場には、多くの市民やスポーツ愛好者が訪れ、さまざまな競技や体験を通じてスポーツの楽しさに触れました。

会場では、ティラノサウルスレースや3×3バスケ大会、市街地を歩いて健康づくりを楽しむまちなか健康ウォークin木造など多彩な催しがあり、子どもから大人まで幅広い世代が参加し、笑顔と歓声があふれました。



8もコースを元気にスタート



中央に穴があいたラケットで
卓球を楽しむ参加者



子どもたちに大人気のふわふわ巨大滑り台

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ つがる市開催1年前記念イベント

10月12・13日の2日間、伊藤鉱業アリーナつがるで「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」つがる市開催1年前イベントが行われました。開催セレモニーでは、倉光市長をはじめ関係者らによるカウントダウンボード除幕式が行われ、来年の開催に向けて機運を高め合いました。

さらに、元東レアローズの大野果歩さん・西川吉野さんによるバレーボール教室、丸山城志郎さんによる柔道教室が行われ、県内各地から訪れた児童生徒たちがトップアスリートの直接指導を受けました。参加者からは「貴重な体験ができた」「もっと練習を頑張りたい」との声が聞かれました。



トスのポイントを指導する西川さん



カウントダウンボードが披露され
本番への機運醸成を図りました



基本プレーを指導する
大野さん



実践的な解説で柔道技術を学ぶ



丸山さんからのサインに笑顔の児童生徒